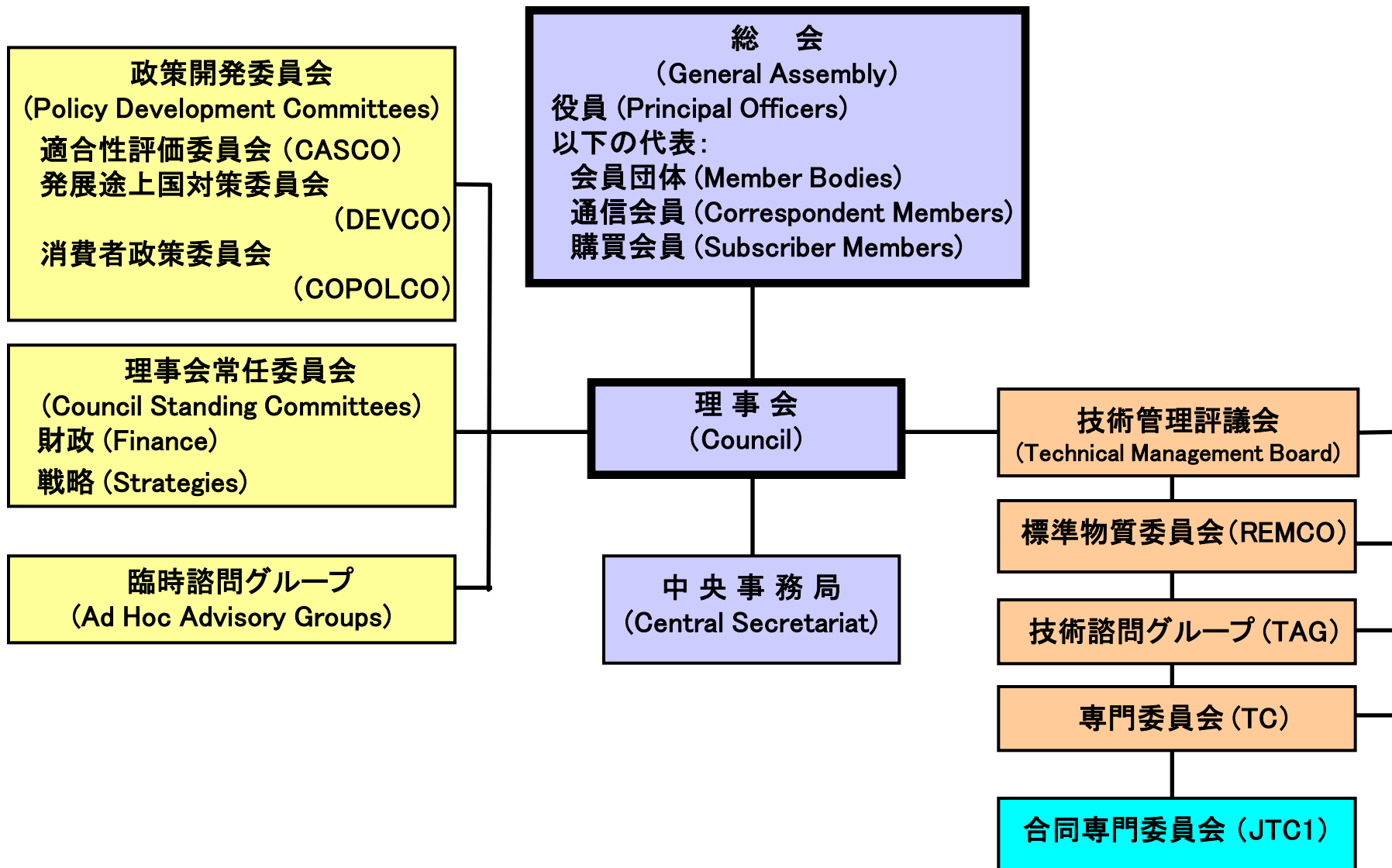
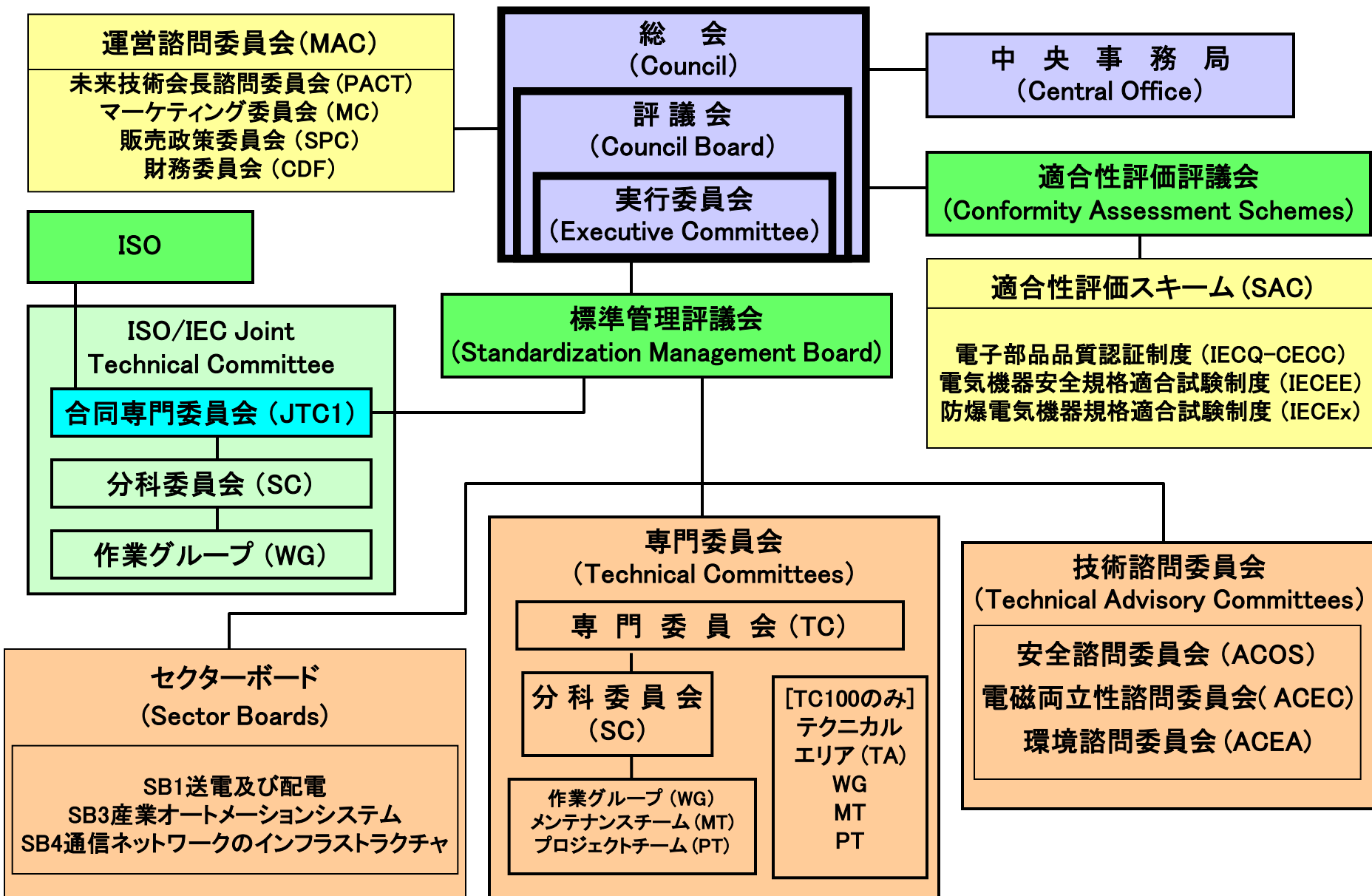


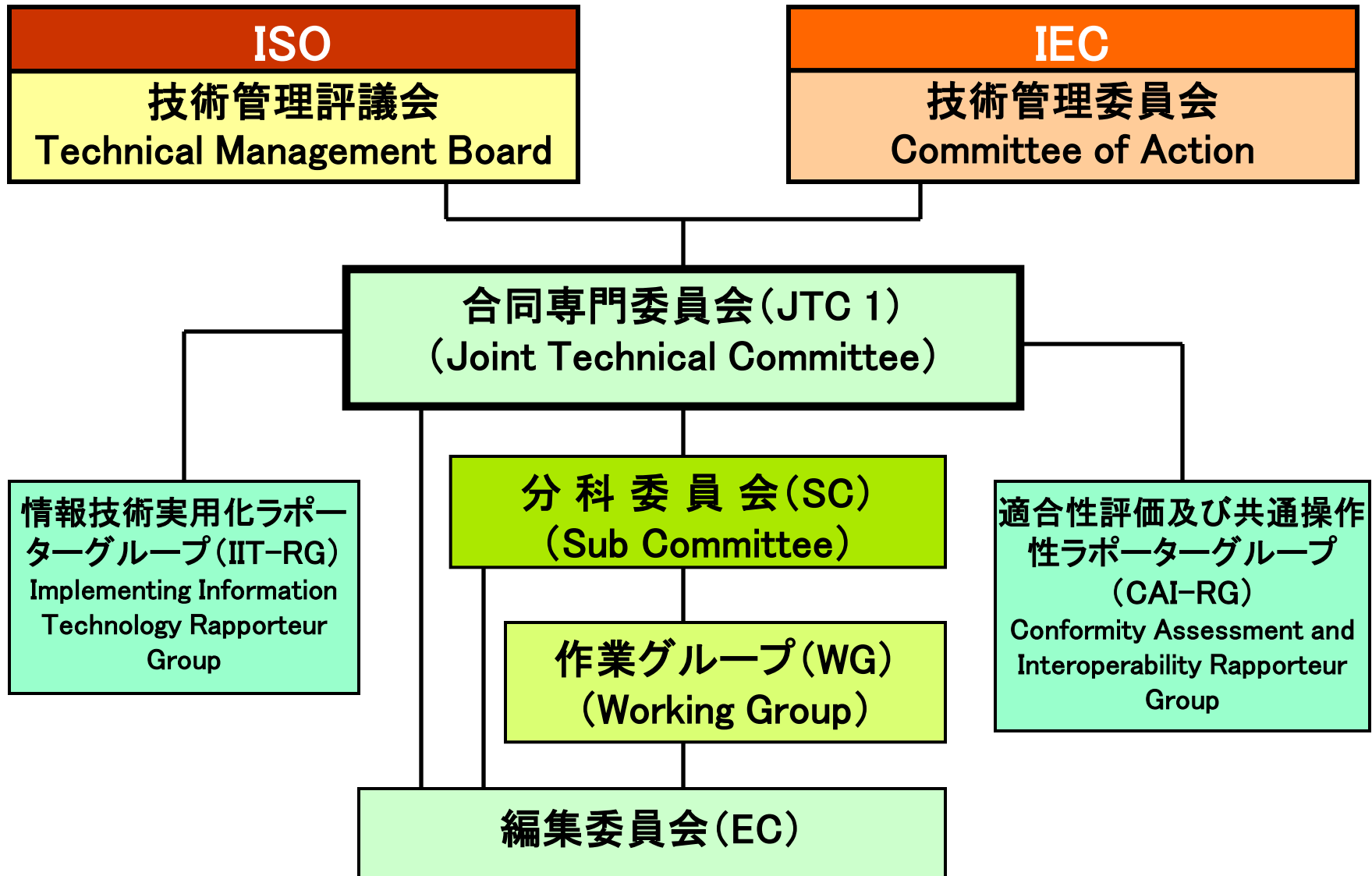
標準化体制と活動概要

ISO/IEC JTC1 SC31





ISO/IEC JTC1 組織

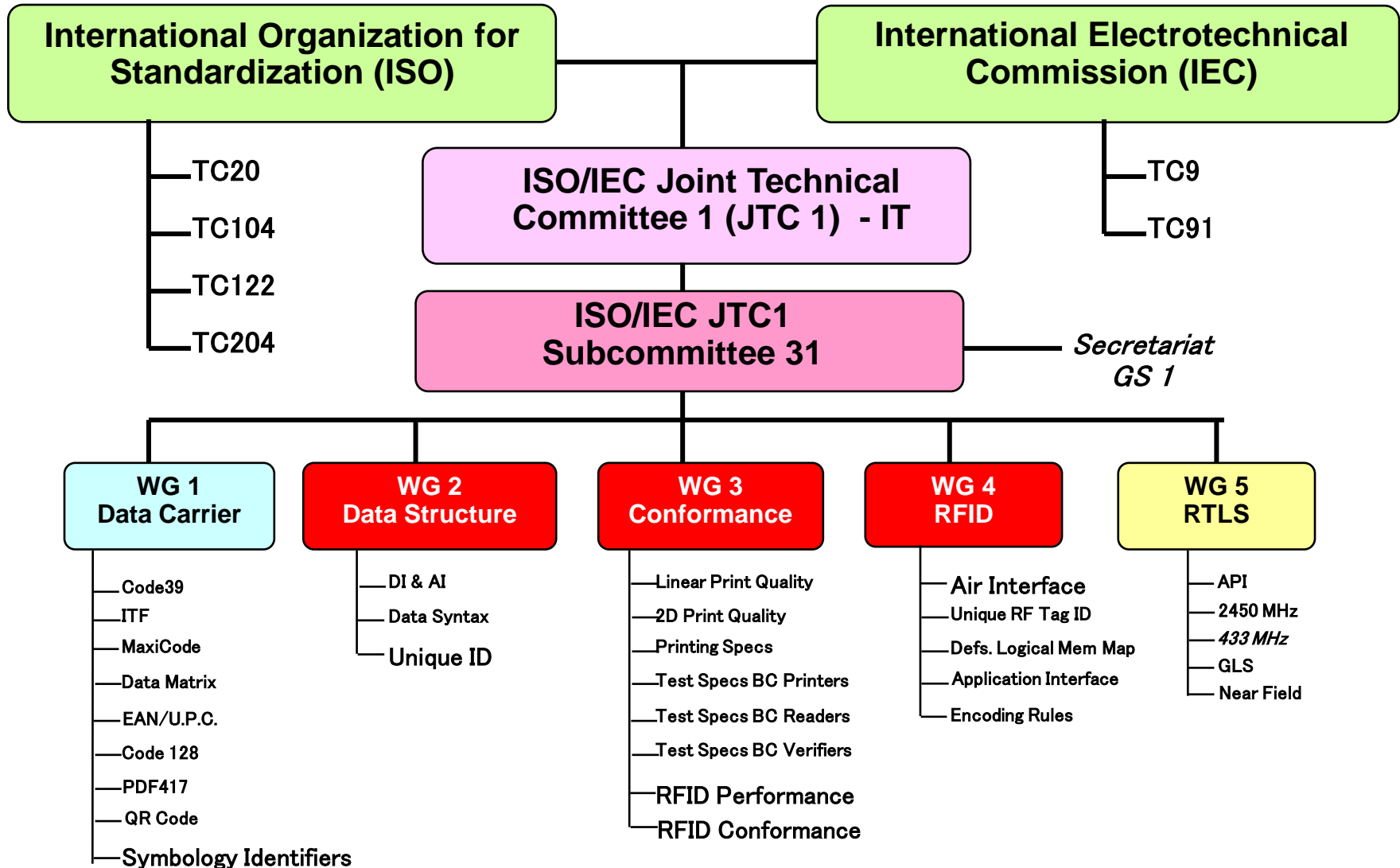


ISO/IEC JTC1の構成

技術分野	対象技術	SC
応用技術 (Application Technologies)	教育技術全般	SC 36
文化適応性とユーザーインターフェース (Cultural and Linguistic Adaptability and User Interfaces)	符号化文字集合、プログラム言語、キーボード配置、シンボル など	SC 02 SC 22 SC 35
データ取得及び識別システム (Data Capture and Identification Systems)	ICカード、各種磁気カード、光ハンディメモリ、 バーコード、RFタグなど	SC 17 SC 31
データ管理サービス (Data Management Services)	データベース技術(SQL/xx)、EDIの枠組み などの管理技術	SC 32
文書記述言語 (Document Description Languages)	電子出版モデル(SGML、SPDL、DSSSL)、フォント情報交換、WWW関連言語(HTML) など	SC 34
情報交換用媒体 (Information Interchange Media)	磁気媒体(Tape、FDC、DAT)、光系媒体(ODC)	SC 23
マルチメディア及びその表現 (Multimedia and Representation)	コンピュータグラフィクス、画像圧縮・符号化技術 など	SC 24 SC 29
ネットワーク及び相互接続技術 (Networking & Interconnects)	プロトコル・手順、LAN、SCSI、FDDI、各種バス(bus)	SC 06 SC 25
事務用機器 (Office Equipment)	FAX機器、インク(リボン)関連、複写機での色指標 など	SC 28
プログラム言語及びその環境 (Programming Languages & Software Interfaces)	プログラム言語(FORTRAN、COBOL、C、C++、Ada 等)、その環境(POSIX、PCTE 等)	SC 22
セキュリティ技術 (Security)	セキュリティ技術全般(基本技術、枠組み、評価基準 等)	SC 27
ソフトウェア技術 (Software Engineering)	ソフトウェア技術全般(文書化、評価基準、完全性、プロセス開発・管理手法 等)	SC 07
バイオメトリクス技術 (Biometrics Technology)	TBD	SC 37

JTC1のSC分類

SC	名 称	幹事国
2	符号化文字集合セット	日本
6	通信とシステム間の情報交換	米国
7	ソフトウェア技術	カナダ
17	識別カード及び関連装置	イギリス
22	プログラム言語	カナダ
23	光ディスク	日本
24	コンピュータグラフィックス及び画像処理	ドイツ
25	情報機器間相互接続	ドイツ
27	セキュリティ技術	ドイツ
28	オフィス機器	スイス
29	音声画像、マルチメディア／ハイパーメディア情報の符号化表現	日本
31	自動認識及びデータ取得技術	米国
32	データベース管理サービス	米国
34	文書の記述と処理の言語	米国
35	ユーザシステムインタフェース	フランス
36	教育技術	米国
37	バイオメトリクス	米国



SC31ワーキンググループ構成

SC31

WG1 データキャリア
 リニアシンボル (EAN/UPC、コード128、コード39、I 2 of 5)
 2Dシンボル (PDF417、QRコード、マキシコード、データマトリックス)
 シンボル識別子

WG2 データ
 ストラクチャー
 EAN/UCCアプリケーション識別子
 ANSI MH10/SC8 データ識別子
 EDIメッセージのデータキャリアへの格納方法
 物品のユニーク識別子(ライセンスプレート)

WG3 コンフォーマンス
 シンボル印刷品質、テスト仕様 (スキャナ & デコーダ、検証器)
 テスト仕様 (バーコードマスタ、デジタルイメージ)
 SG1 RFタグコンフォーマンス & パフォーマンス

WG4
 RFID
 規定類 (REG)
 SG1 データシンタックス
 SG2 RFタグ用固有ID
 SG3 エアインターフェイス
 SG5 アプリケーション

WG5 RTLS

SC31国際標準化活動概要

メンバー構成

Pメンバー	30カ国
オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、中国、コロンビア、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、インド、イラン、イスラエル、日本、カザフスタン、オランダ、ペルー、フィリピン、韓国、ルーマニア、ロシア、シンガポール、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、英国、米国	
Oメンバー	9カ国
香港、ハンガリー、アイルランド、イタリア、ニュージーランド、ノルウェー、ポルトガル、セルビアモンテネグロ、スロバキア	
Lメンバー	28団体

P: Participant O: Observer L: Liaison

国際規格案件

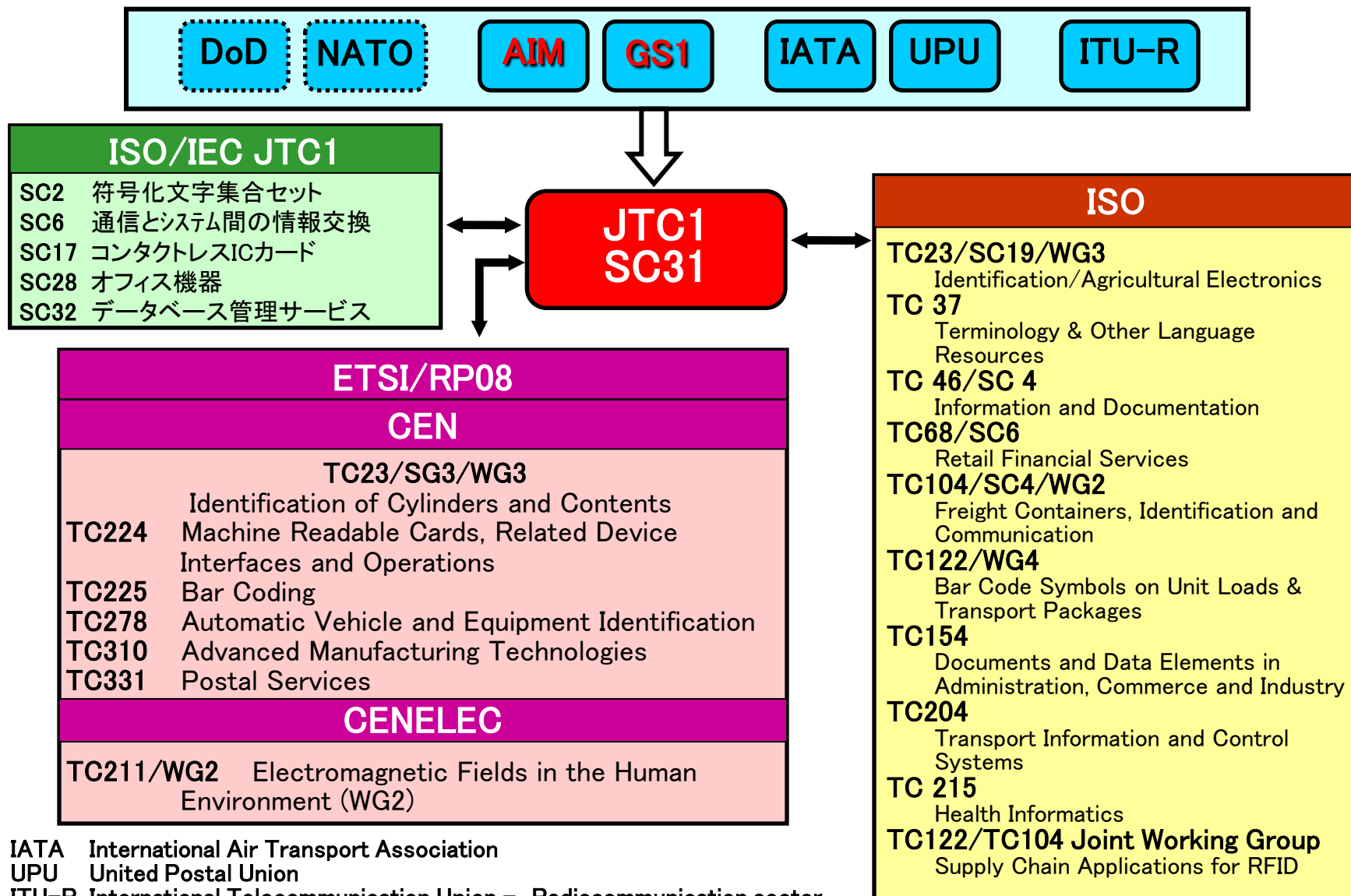
	対象規格	成立規格
SC31	6	3
WG1	13/R9	12
WG2	8/R4	6
WG3	20/R8	14
WG4	20/R8	11
WG5	4	2
計	71/R29	48

R: Revise

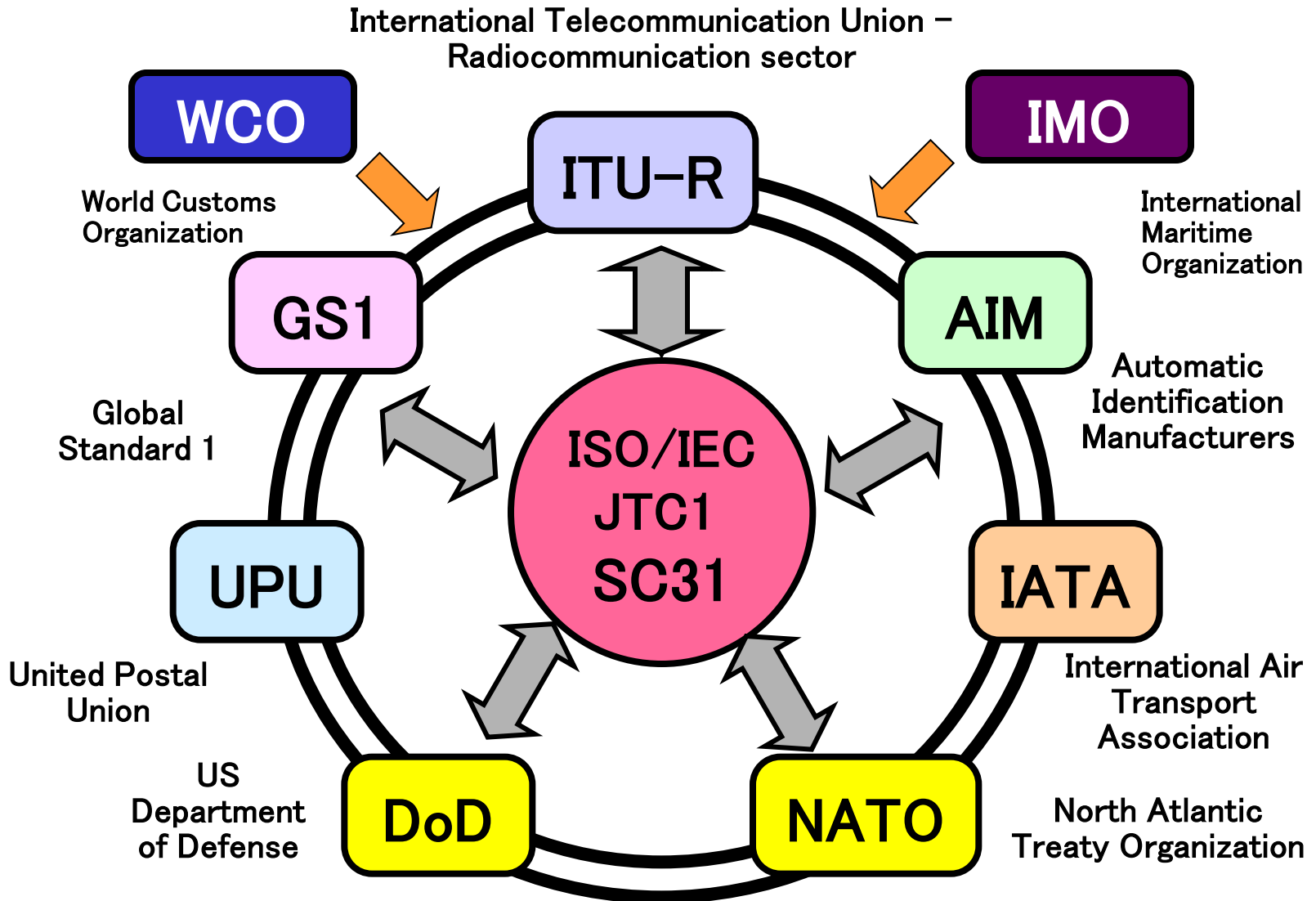
国際会議開催

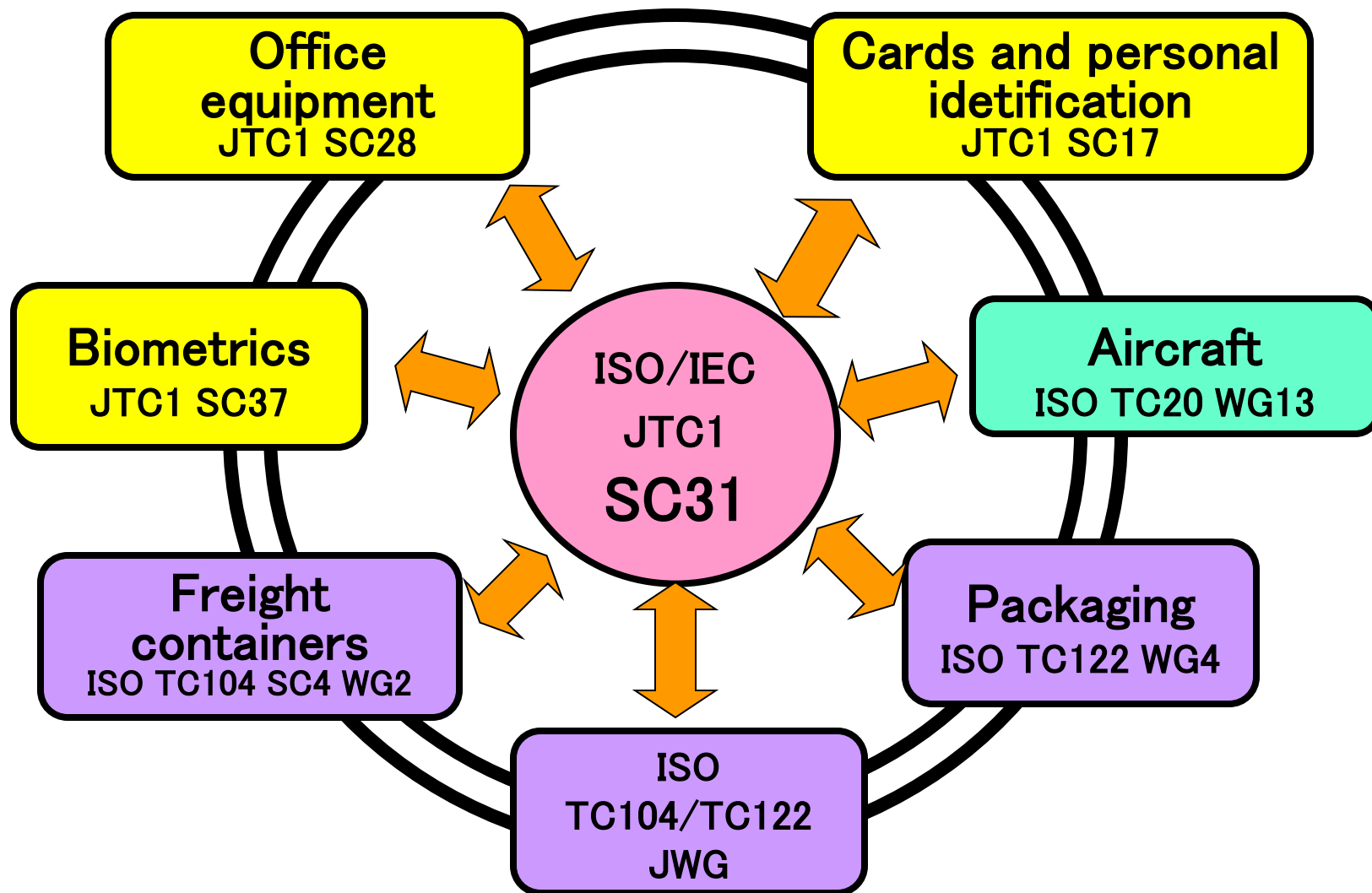
(1996~2006)

会議名	開催回数
SC31	12
WG1	23
WG2	18
WG3	37
SG1	25
WG4	23
SG1	26
SG2	7
SG3	40
SG4/REG	7
SG5/ARP	20
WG5	6
計	244



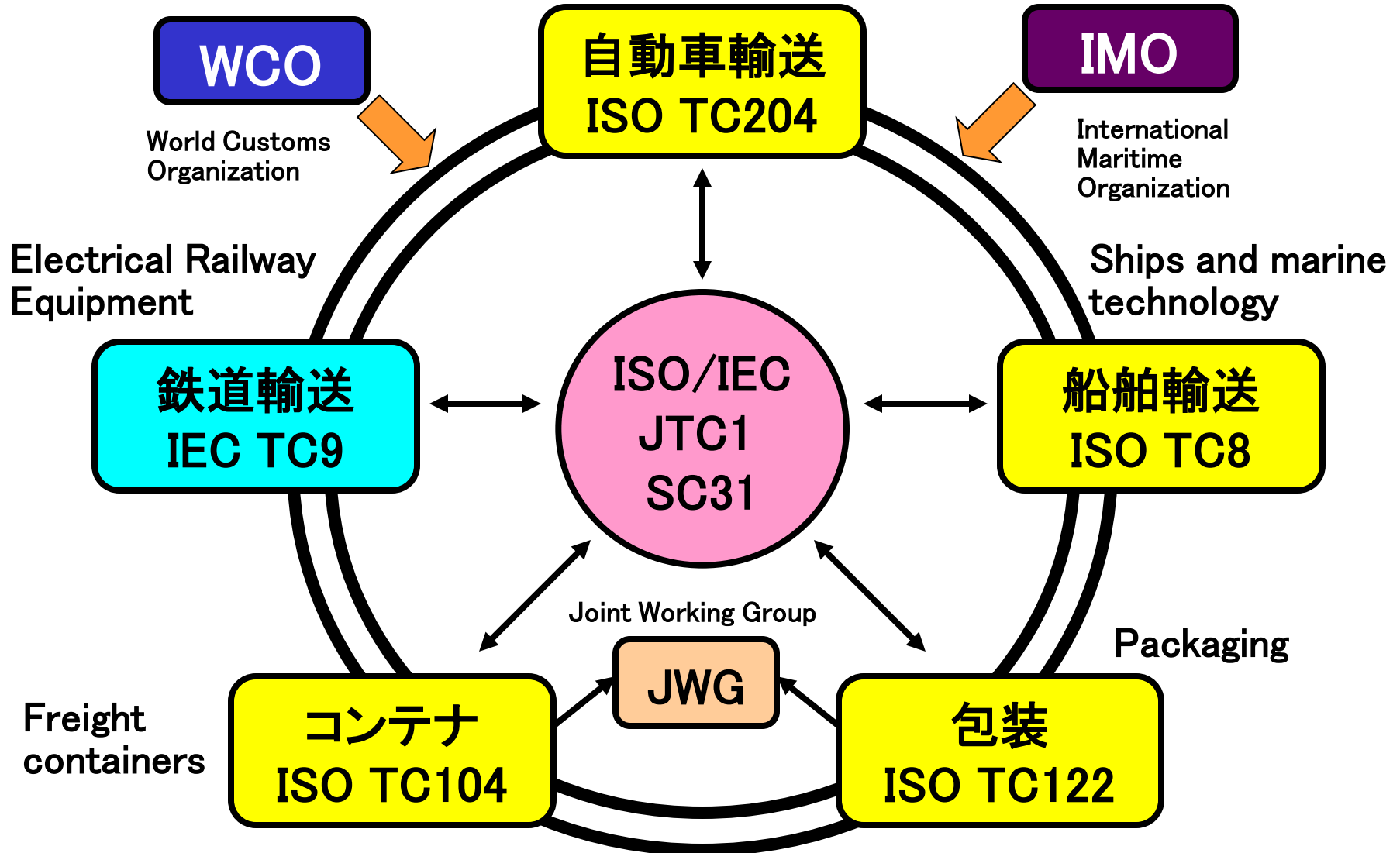
IATA International Air Transport Association
 UPU United Postal Union
 ITU-R International Telecommunication Union – Radiocommunication sector
 ETSI European Telecommunications Standards Institute



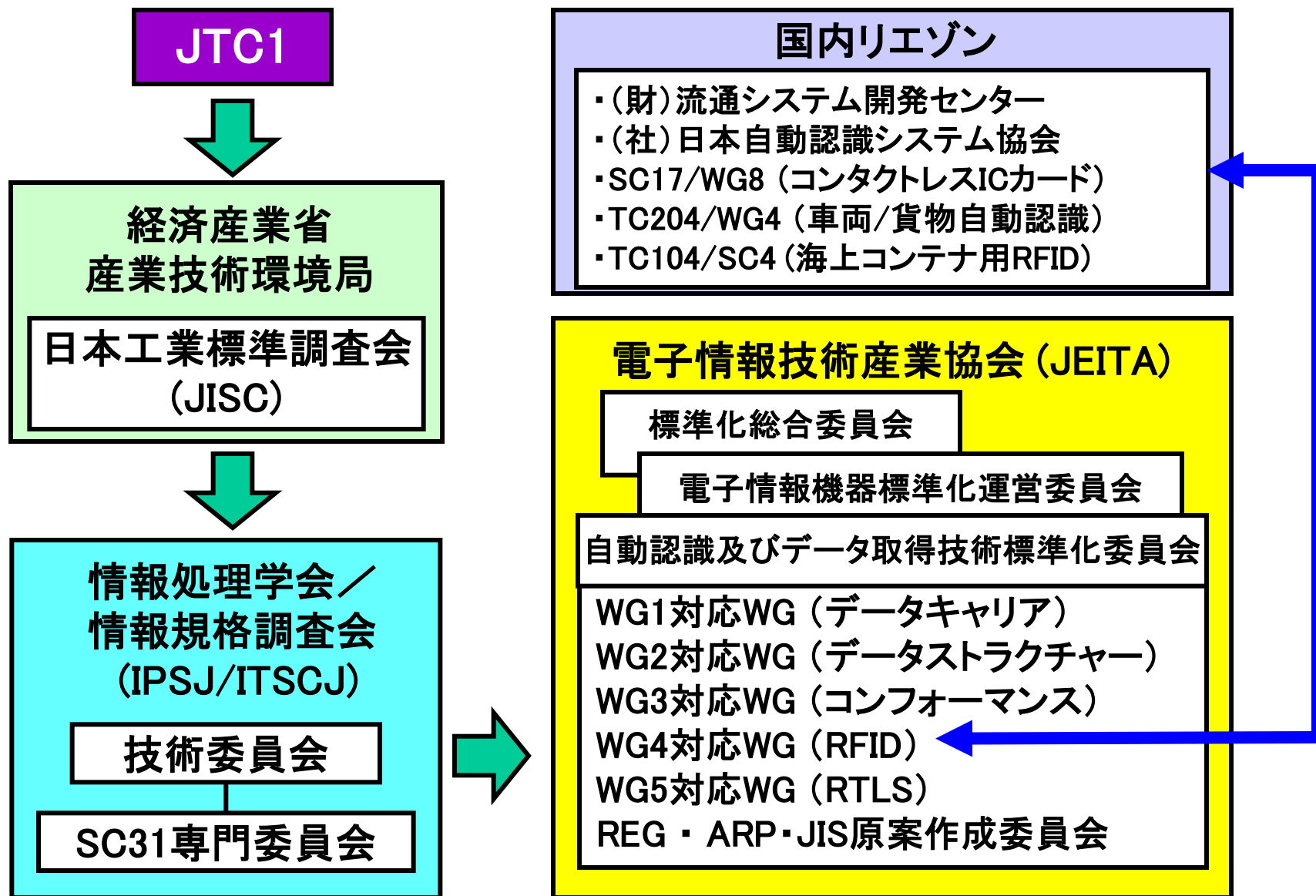


サプライチェーン規格での協力体制

Intelligent Transport Systems



SC31 国内審議体制

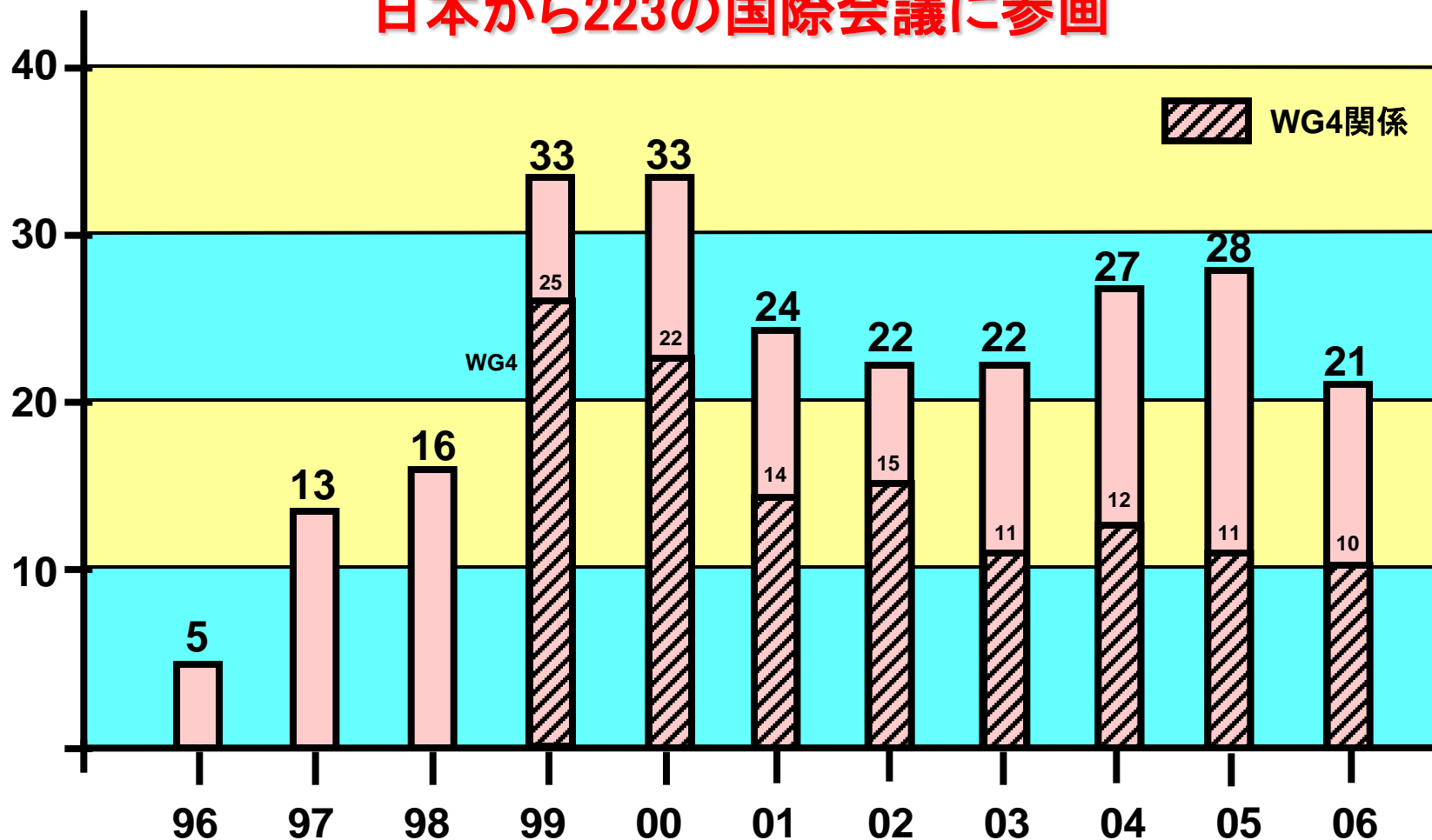


標準化団体と業界団体

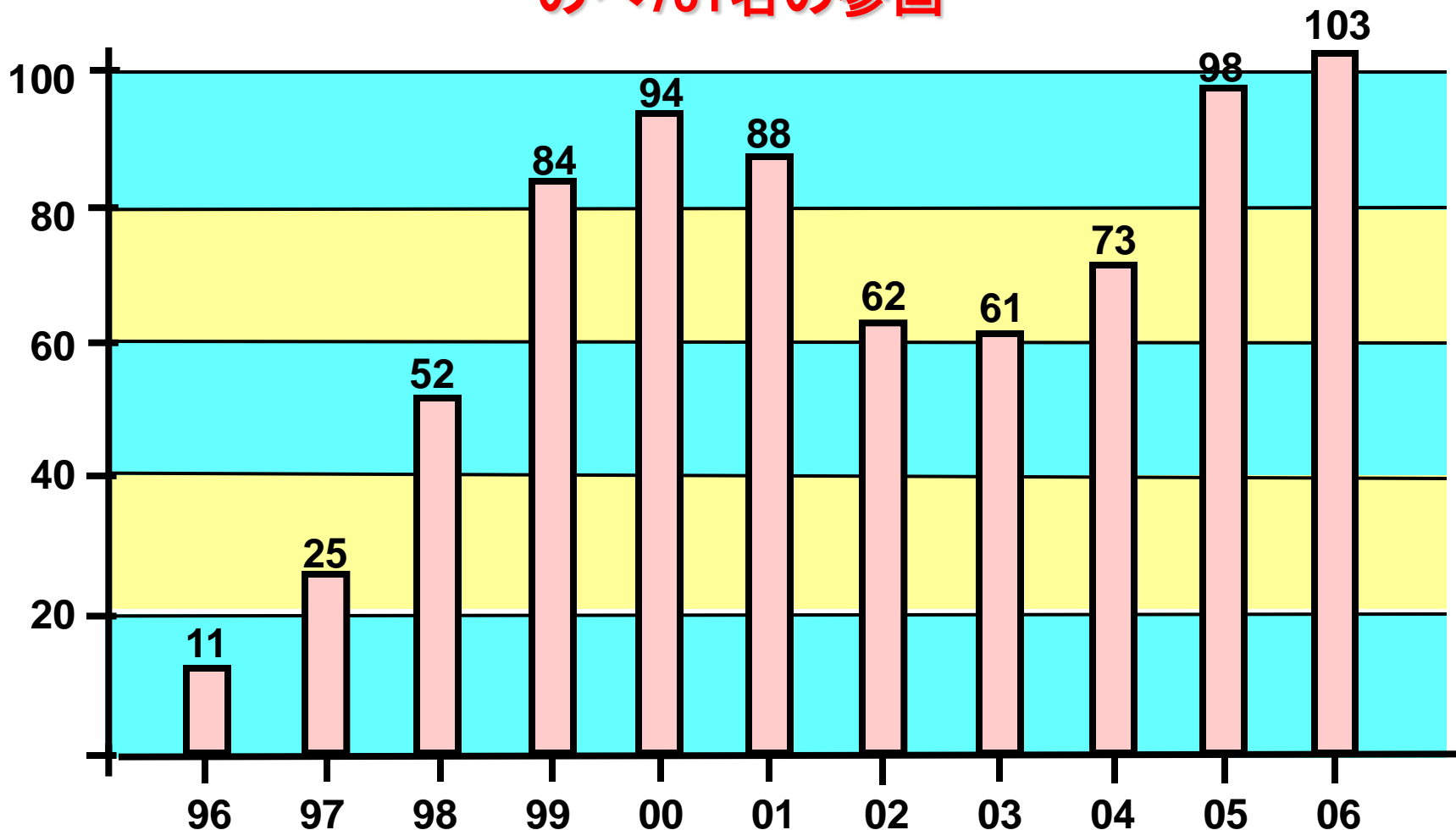
	JTC1 SC17	JTC1 SC31	JTC1 SC32	JTC1 SC37	ISO TC8	ISO TC20	ISO TC104	ISO TC122	ISO TC154	ISO TC204	IEC TC91
工業標準化調会(JISC)											
情報規格調査会(ITSCJ)											
日本自動車工業会(JAMA)											
日本自動車部品工業会(JAPIA)											
電子情報産業協会(JEITA)											
流通システム開発センター (DSRI)											
日本情報処理開発協会 (JIPDEC)											
日本包装技術協会(JPI)											
日本船主協会(JSA)											
日本航空宇宙工業会(SJAC)											
ビジネス機械・情報システム産業 協会(JBMA)											
日本船舶技術研究協会(JSTRA)											
バイオメトリクスセキュリティコン ソーシアム(BSC)											
自動認識システム協会(JAISA)											

国際会議開催状況

11年間で244の国際会議が開催され
日本から223の国際会議に参画



日本から11年間で223の国際会議に
のべ751名の参画



日本発国際提案 まとめ

規格番号	内容
18004	2次元シンボルQRコード/マイクロQRコード
TR18001	物品管理用RFIDのアプリケーション要件
18000-2	物品管理用RFIDのエアインターフェイス 135 kHz以下 Annex
15459-4	固有の商品コード
15459-6	固有の材料トレーサビリティコード
TR24720	ダイレクトマーキングガイドライン
XXXXX	リライタブルハイブリッドメディア

日本発国際提案 I

P-No.	内容	NP	WD	CD/ PDTR	FCD	FDIS/ DTR	IS/TR
18004	2次元シンボルQRコード	Sep. 98	N/A	Sep. 98	Aug. 99	May 00	Jun. 00
		31N0377	N/A	31N0375	31N0578	31N0615	
TR18001	物品管理用RFIDの アプリケーション要件	Jun. 98	N/A	Jan. 01	N/A	Apr. 04	Oct.04
		JTC1N5252	N/A	31N0973	N/A	31N1590	
18000-2	物品管理用RFIDのエアイン ターフェイス 135 kHz以下 Annex	Jun. 98	Sep. 00	Jan. 02	Feb. 03	Jul.04	Sep.04
		JTC1N5251	31N1031	31N1058	31N1358	31N1678	
15459-4 (24721)	固有の商品識別子	Dec. 03	N/A	Dec. 03	May.05		
		31N1516	N/A	31N1517	31N1858		
24719 (18004)	2次元シンボル マイクロQRコード	Dec. 03	N/A	Dec. 03	統合		
		31N1538	N/A	31N1539	31N1803		
TR24720	ダイレクトマーキング ガイドライン	Dec. 03	Jul.04	Jul.05			
		31N1537	31N1663	31N1909			

日本発国際提案Ⅱ

P-No.	内容	NP	WD	CD/ PDTR	FCD	FDIS/ DTR	IS/TR
18004	2次元シンボルQRコード Rev. 2005	May.05	N/A	May.05			
		31N1802	N/A	31N1803			
TR24729-1	RFID利用ガイドライン part 1 表示ラベル	Jan.05					
		31N1758					
TR24729-2	RFID利用ガイドライン Part2 RFタグのリサイクル	Jan.05					
		31N1758					
TR24729-3	RFID利用ガイドライン Part3 アンテナ装置	Jan.05					
		31N1758					
XXXXX	RFタグとリライタブルペー パーとの複合メディア						

国際幹事等引き受け状況

役職	氏名	所属
WG2 コンビーナ	吉岡 弘稔	AI 総研
WG4 SG5 コンビーナ	吉岡 弘稔	AI 総研
ISO/IEC 18004 プロジェクトエディター (QRコード)	高井 弘光	デンソーウェーブ
ISO/IEC 18001 プロジェクトエディター (物品管理用RFID-アプリケーション要件プロファイル)	吉岡 弘稔	AI 総研
ISO/IEC 18000-1 プロジェクトエディター (物品管理用RFID-エアインターフェイス通信用包括パラメータ)	渡辺 淳	デンソーウェーブ
ISO/IEC 24719 プロジェクトエディター (マイクロQRコード)	辻本 有伺	デンソーウェーブ
ISO/IEC 18004 Rev プロジェクトエディター (QRコード 2005)	高井 弘光	デンソーウェーブ
ISO/IEC 24720 プロジェクトエディター (ダイレクトマーキング)	高井 弘光	デンソーウェーブ
ISO/IEC XXXXX プロジェクトエディター (リライタブルハイブリッドメディア)	(柴田 彰)	デンソーウェーブ

SC31 国際会議開催実績

日本は9年間で24の国際会議を主催し、のべ578名の参画を得た

年度	期間	場所	会議名	参加国数	参加関連機関	参加人数	日本参加
98	08-26/28	東京	WG4	11	7	55	22
	08-31/09-02	東京	WG1	3	3	13	5
99	10-18	鎌倉	WG4 SG3 & WG3	5	2	16	5
	10-19/20	鎌倉	WG3	3	2	11	5
	10-21	鎌倉	WG1	3	2	12	5
00	04-11/13	東京	SC31	13	4	55	13
	04-12	東京	WG4 SG2 & WG2	5	1	9	2
	04-13	東京	WG4 ARP	5	0	20	10
01	09-09	大阪	WG4 ARP	7	2	32	18
	09-10/11	大阪	WG4	11	2	40	21
02	05-05	東京	WG3 SG1	5	1	16	3
	05-05	東京	WG4 REG	6	1	14	3
	05-06/07	東京	WG4 SG3	4	2	9	1
03	なし						
合計				81	29	302	113

SC31 国際会議開催実績

日本は9年間で24の国際会議を主催し、のべ578名の参画を得た

年度	期間	場所	会議名	参加国数	参加関連機関	参加人数	日本参加
04	09-21/22	札幌	WG1	3	0	9	4
	09-23/24	札幌	WG3	4	2	20	13
	09-25/26	成田	WG2 BRM	6	1	16	6
05	なし						
06	03-13/14	京都	WG2	6	1	23	9
	03-14	京都	WG3 SG1	11	1	30	3
	03-14/15	京都	WG3	3	0	13	6
	03-14/15	京都	WG4 SG3	14	1	45	12
	03-15	京都	WG4 SG5	13	1	43	13
	03-16	京都	WG1	6	0	19	6
	03-16	京都	WG1/WG2/WG3	5	1	15	3
	03-17	京都	WG4	13	1	43	13
合計				165	37	578	201

AIDC分野のJIS化

WG1

ISO/IEC 番号	成立	JIS 番号	成立	内容
15424	00	X0530	03	データキャリア識別子
15420	00	X0507	04	EAN/UPC
15417	00	X0504	03	コード128
15438	01			PDF417
18004	00	X0510	99	QRコード
16023	00			マキシコード
16022	00			データマトリックス
16388	99	X0503	00	コード39
16390	99	X0505	04	インターリーブド 2 of 5

WG2

ISO/IEC 番号	成立	JIS 番号	成立	内容
15418	99	X0531	03	AI & DI
15434	99	X0533	03	Data Syntax
15459-1	99	X0532-1	03	固有の識別子 技術基準
15459-2	99	X0532-2	03	固有の識別子 手続基準

WG3

ISO/IEC 番号	成立	JIS 番号	成立	内容
15416	00	X0520	01	リニアシンボル印刷品質
15415	03			2Dシンボル印刷品質
15421	00	X0524		バーコードマスタ
15419	01	X0523		印刷機性能評価法
15423-1	01	X0522-1	05	リニア読取機性能評価法
15423-2	04			2D読取機性能評価法
15426-1	02	X0521-1	05	リニア検証器性能評価法
15426-2	04			2D検証器性能評価法

その他

ISO/IEC 番号	成立	JIS 番号	成立	内容
N/A	N/A	X0506	00	コーダバー(NW7)
N/A	N/A	X0500	02	データキャリア用語
ISO 15394	00	X0515	03	輸送ラベル
ISO 22742	05	X0516	06	個装ラベル
IEC 62090	02	C0807	05	電子部品用個装ラベル

AIDC分野のJIS化 (RFタグ)

WG4

ISO/IEC	成立	JIS	成立	内容
18000-1	04			エアインターフェイス 総括パラメータ
18000-2	04			エアインターフェイス 135KHz以下
18000-3	04			エアインターフェイス 13.56MHz
18000-4	04			エアインターフェイス 2.45GHz
18000-5	中止			エアインターフェイス 5.8GHz
18000-6	04			エアインターフェイス 860-960MHz
18000-7	04			エアインターフェイス 433MHz
18001	04			アプリケーション要件
15961	04			RFタグ機能コマンド
15962	04			RFタグデータシンタックス
15963	04			RFタグ固有識別子

WG3/WG4

ISO/IEC	成立	JIS	成立	内容
18046	05			RFタグ機能評価法
18047-2	05			評価法 135KHz以下
18047-3	05			評価法 13.56MHz
18047-4	05			評価法 2.45GHz
18047-6	05			評価法 860-960MHz
18047-7	05			評価法 433MHz

SC31 国際会議参画状況詳細 I

年	SC31 総会		WG1		WG2		WG3				WG4								合計						
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	総会		SG1		総会		ARP (SG5)		SG1		SG2				SG3		SG4		
							回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
96	1	3	1	2	2	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	11
97	1	2	3 (1)	3	4 (2)	3	3 (1)	5	0	0	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13 (4)	25
98	2	10	4	8	2	2	4	7	0	0	3	25	0	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	16 (1)	52
99	1	3	2	7	2	3	5 (1)	14	0	0	4	16	4	17	4 (3)	1	2 (2)	0	9	23	0	0	33 (6)	84	
00	1	13	0	0	3	4	5 (1)	7	2	5	2	8	3	21	4	4	2	3	7	18	4	11	33 (1)	94	
01	1	5	1	2	0	0	4 (2)	2	4	8	2	24	2	21	3	3	0	0	5	19	2	4	24 (2)	88	
02	1	4	0	0	0	0	3	3	4	9	2	9	2	7	4 (2)	5	1	1	4	21	1	3	22 (2)	62	
03	1	7	2	2	1	3	3	3	4 (1)	4	2	10	3	16	1	1	2	4	3	11	0	0	22 (1)	61	
合計	9	47	13 (1)	24	14 (2)	19	28 (5)	43	14 (1)	26	17	104	14	82	17 (6)	14	7 (2)	8	28	92	7	18	168 (17)	477	

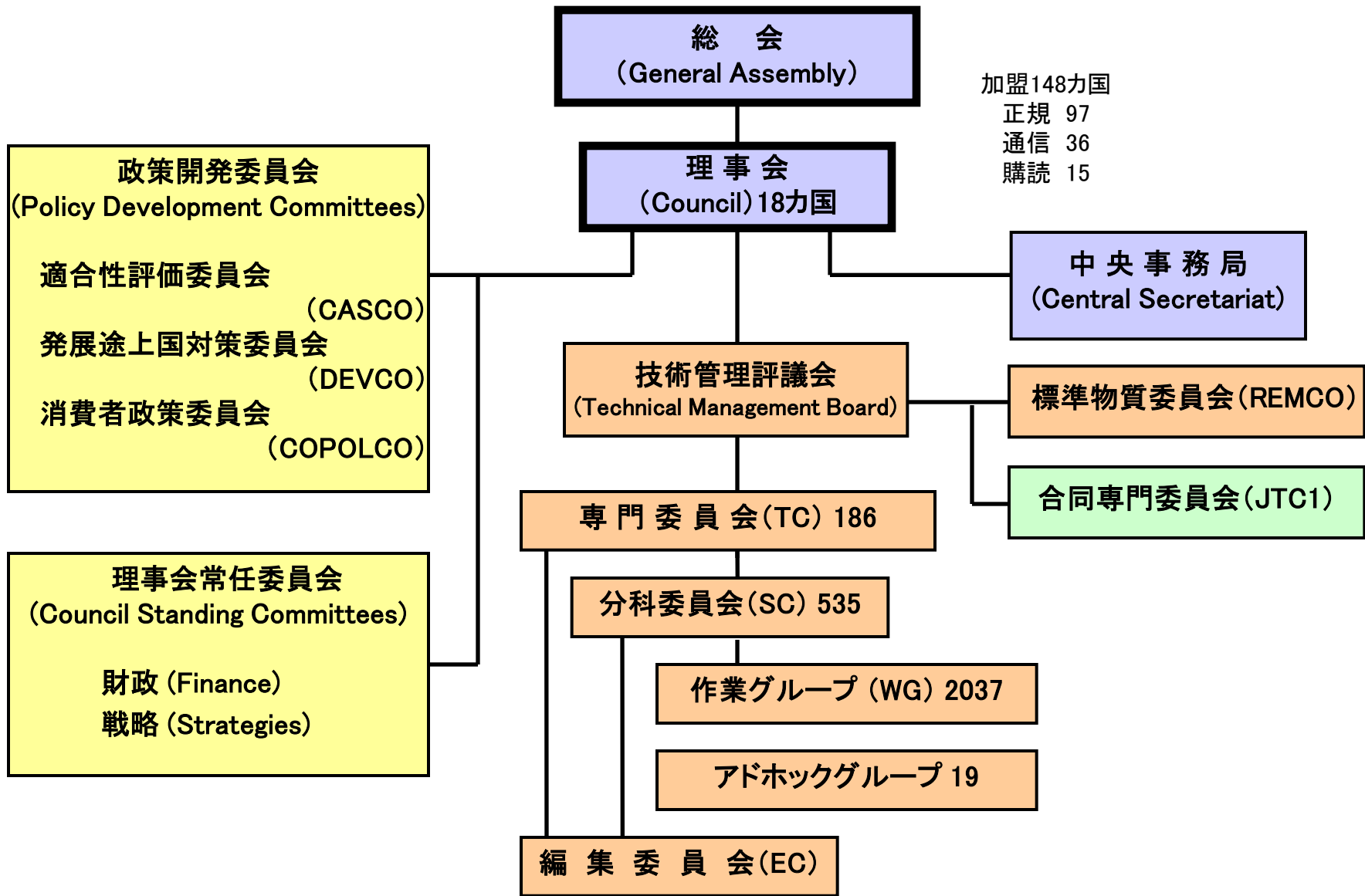
()内は不参加回数を示す。WG2及びWG3とWG4とのジョイント会議は各々のWGに加算
1995年に代表者会議が1回開催され、日本から2名が参画した

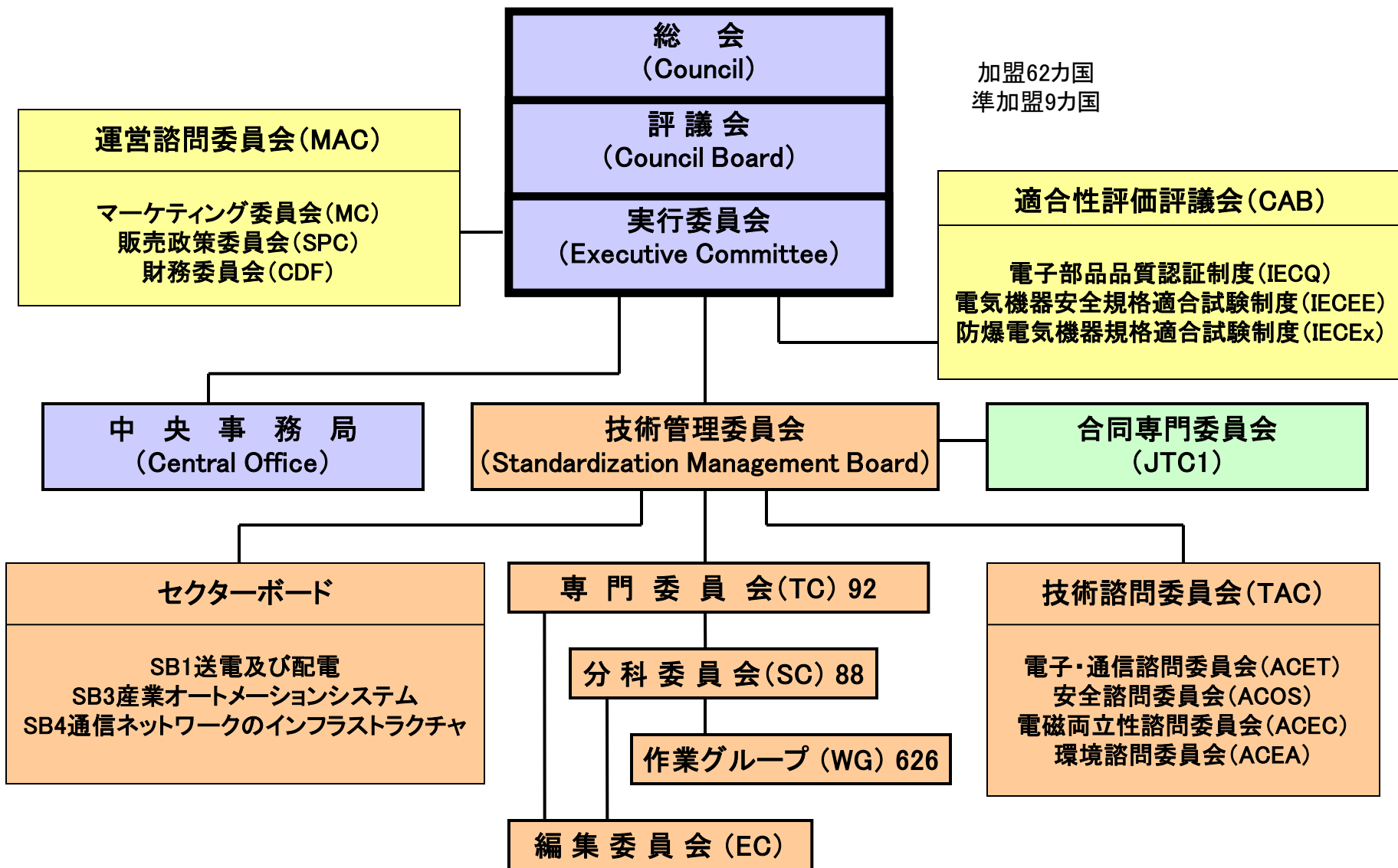
SC31 国際会議参画状況詳細 II

年	SC31 総会		WG1		WG2		WG3				WG4										WG5		合計				
							総会		SG1		総会		SG1		SG2		SG3		SG4		SG5						
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
04	1	6	4 (1)	6	1	6	3	14	4	7	2	9	3 (1)	2	0	0	5	12	0	0	2	8	2	3	27 (2)	73	
05	1	9	3	3	2	6	3	4	5 (1)	13	2	11	3 (1)	5	0	0	4	28	0	0	2	12	3	7	28 (2)	98	
06	1	5	3	9	1	10	3	11	2	10	2	16	3	7	0	0	3	19	0	0	2	15	1	1	21	103	
07																											
08																											
09																											
10																											
11																											
合計	12	67	23 (2)	42	18 (2)	41	37 (5)	72	25 (2)	56	23	140	26 (8)	28	7 (2)	8	40	151	7	18	20	117	6	11	244 (21)	751	

()内は不参加回数を示す。WG2及びWG3とWG4とのジョイント会議は各々のWGに加算
1995年に代表者会議が1回開催され、日本から2名が参画した

参考資料





ISO/IEC JTC1 組織

